諸家藏品 名器圖

下

共三

541

園中林中樹下山谷曠野何方ニ不依妙法ノ聲ノ在所皆道場也道場トハ寂光土ノ異名也唯今行者ノ坐スル所ハ本ヨリ穢ハシケレ𪜈既ニ經巻所住ノ所ニテ法華經ノ御座ノ所ナレハ即寂光土也靈山淨土也釋迦多寶ヲ初メ奉リ諸佛𦬇皆此所ニ御座也法妙ナルカ故ニ人貴シ人貴カ故ニ所貴シト釈シ給テ法華ノ行者ノ座スル所ハ經巻マシマサネトモ座スル所皆淨土也マシテヤ今本尊ノ御前法華經御座ノ所ノ勤ナレハ我身只今靈山淨土一會ノ大衆生身ノ諸佛菩薩ノ御前ニ發願シ奉ル事ト至心ニ歡喜ヲ存シ勤ヘシ是ヲ法

扨直ニ座シテ合掌メ心ヲ収メ法界道場ノ観念ヲナシ此文ヲ唱

常住此説法　我常住於此
見此娑婆世界ニ其地瑠璃垣然平正ツ閻浮
檀金以界八道
若經巻所住之處ニ當知是處即是道場ニ諸
佛於此得阿耨多羅三藐三菩提ニ諸佛於
此轉於法輪ニ諸佛於此而般涅槃
豈離伽耶別求常寂非寂光外別有娑婆

法界道場トハ此經巻ノ御座ノ所ハ何處モ皆道場ト云事也

銘 千鳥之香炉

寛保元酉十二月廿四日 川合春益老

須大和守所持

寛永六己巳年六月十二日被為見候

相国様千鳥之川香炉須賀家御使者江御渡被成候

一 高サ 二寸七分

一 胴 二寸九分 口ニテ二寸八分 スリテ二寸七分九リン

一 口廣サ 指渡シ 二寸六分

一 口ぬし 一寸四分

口ニ結め

一 蓋 象牙 細工

一 袋 ……

一 箱 上白桐

門跡……

青蓮院御門跡

右千鳥し香炉添下盆

一 此盆打敷し添下盆ニ添也
堆朱曲輪太葉　法成作　底ニ彫法成造ト有

大サ 指渡七寸留

京都東山御物　黒漆箱書

一 唐物 紹鴎茄子　底ニ之ん糸切く志

一 高サ 壱寸九分七リン

一 胴 二寸壱分

一 口指渡九分

一 底 九分半

袋ハ金しゆすけ　下地白地織留し茶　上白地織留し茶

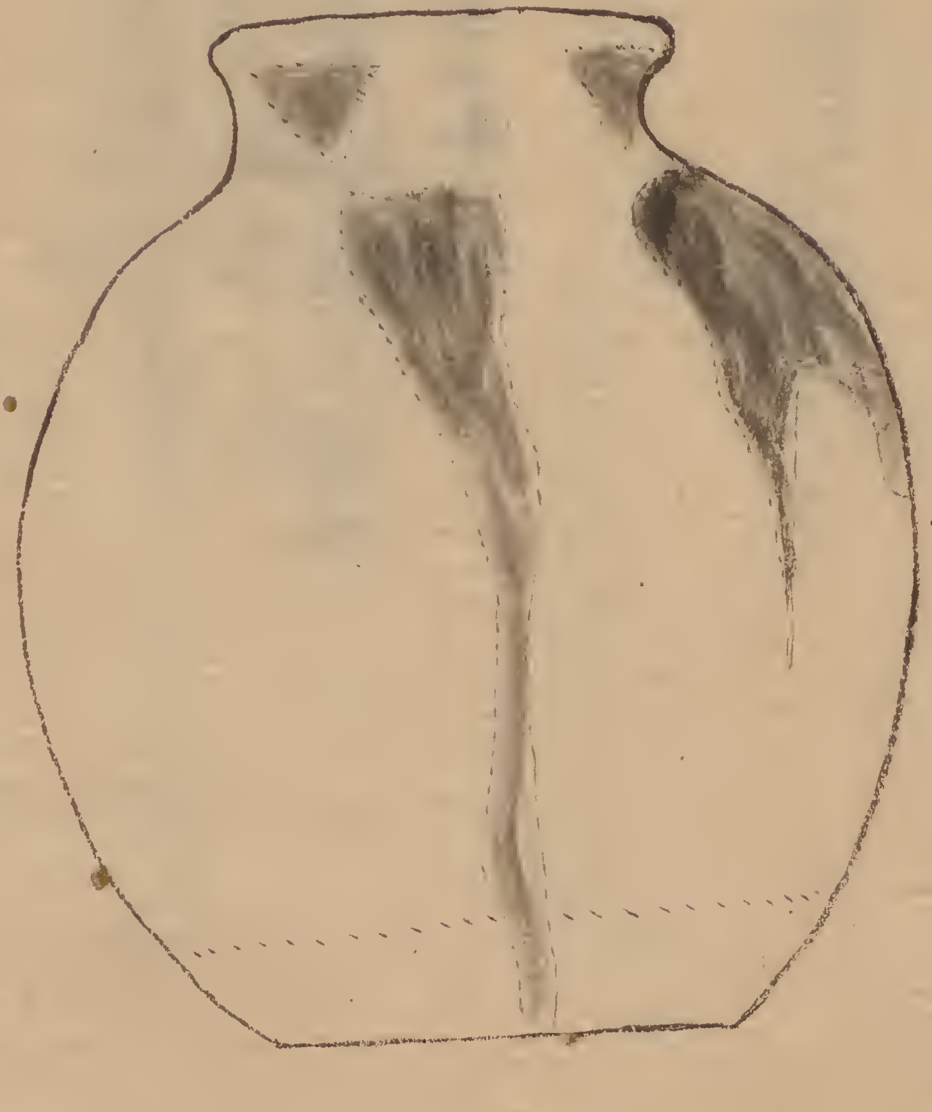
挽家 黒塗 環ヲ付 之不技

收ゝふれかく

稲葉丹後守蔵

一 胴大サ二寸五分[illegible]
一 口 壱寸六分
一 高サ 二寸九分
一 底 壱寸五分半
一 ふた スアリ
一 袋 萌黄地金らん ヨロヒかり萌黄
一 挽家 ぶ竹 かわ円黒塗ふた家分
一 箱 京甫書付
一 挽家 袋緞地壽ノ字万字段アリ裏 萌金らん白緞くゝ

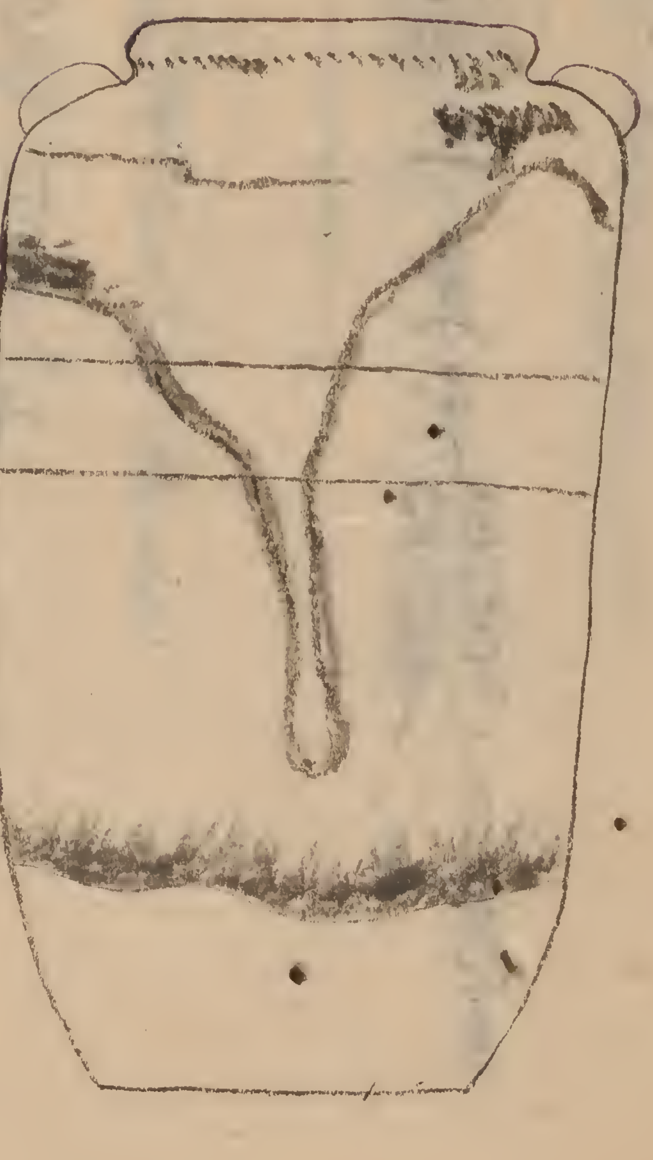
ねゝふれかく と云



横嶽 高取焼茶入 耳付

土屋相州

一 長サ 二寸九分五リン
一 巻 二寸壱分二リン
一 口 壱寸四分九リン
一 底 壱寸弐分半
一 挽家 金らん 金ふん ふた 横嶽ト書付
一 内袋 [illegible]緞ヶ織 萌黄 地金らん 緒つかり ヒもん 茶



一 本袋 今春切 裏 玉むし かへ ちよろ とつくり紫

一 上かけ 白羽 きてしめん かし 合 打ち

一 井戸 横山獄トアリ

一 右茶入 添下 宗甫 文庫物ニシテ有リ

〇袋二 コレヨリ右ニ反古入合せ下ニ在ル

一 五色 筋梅から 結 裏玉虫ヶ入 口のほそ 二 朱ノ市切 表りいき とつくり紫

〇外箱袋一 茶羽二重 依ニ書ス

〇蓋 壱枚之

鸖頭　小堀所持

一 高サ 二寸五分半

一 巻 壱寸九分二リン

一 口さし渡し 壱寸

一 胴 壱寸九リン

蓋一 スアリ 一 袋二

一 挽家 桑

袋 表 ... 裏 鳴かいき

箱ふた書付 宗甫筆

鸖頭 ・ 前

袋箱書付 宗甫筆

鶴頭 袋

きつね ... 五色筋牡丹唐草 ... 緞子

高麗　立杭　高麗焼茶入　松平阿波守殿御所持

一　高サ　二寸三分半
一　横　弐寸九分八厘
一　口　壱寸五分三厘
一　底　壱寸壱分弐厘
一　袋一　肩衝金入　古やたしきうら茶のしぼ
　　右之茶入　享保十九子七月廿一日一見
　　挽家ハ黒ぬり上ニ菊のまき絵　袋
　　役也ついとかり箱　宗甫書付

たかとり　立杭

せゝ　生埜　丹波焼

一　高サ　二寸
一　胴　壱寸九分五厘
一　口　九分五厘
一　耳付也

箱書　かたつき合せかこいのけ

生埜
銘ん　合せん
宗甫書付

蓋 一文字 ツマミシイ形 石キス

袋二

一 白地緞子紋うき紋ア合入

一 白地ヂニ九ノ内ニ龍紋

右箱桐木身 生野 袋箱ト有

箱ノ内小色紙ニ月峯ノ書

生埜小壺初右肩傍上
書潮音文字因減し
將命茶出生野器
佳名從古有由來
試之試謂開吾口
長說潮音盈耳哉
欠伸子

右付物ニ如テ別ニ箱ニ入

是し

蕪田所 野田

一 高サ弐寸四分九厘

一 口指渡壱寸九分九リン

一 胴指渡 二寸五分

一 肩 壱寸九分

一 底指渡 壱寸四分

松平加賀守所持

一 蓋一ツスナシ

一 袋白地紋 裏[illegible] 紋[illegible]

一 挽家イス 蓋ノ上 [illegible]

一 袋表[illegible]

一 上箱桐[illegible]

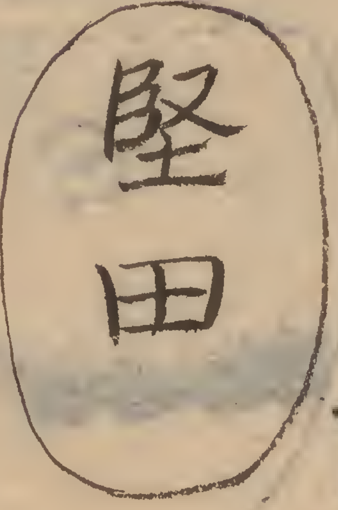
元文己未歳六月七日本町中し岩人係る七月六日ゟ再見

野田

挽家書付
金粉ニテ
かくのことし

唐物
堅田小肩衝寸法。○此下余白 ○元文四未八月十九日写之 成瀬隼人正所持

一 高サ 二寸五分一リン
一 胴 二寸四分
一 底 壱寸八リン
一 挽家黒塗 書付 付粉
一 肩二てさの際ニうすき所有
一 口広渡し 壱寸六分五リン 書付 宗甫
袋も同成ゝ二入候 華 唐桐紋
一 外箱白桐 堅田 肩衝 書付宗甫
○外箱袋も無之候



一 蓋 又 袋箱書付 宗甫

本袋写
一 丹地ゟ紋金襴
一 紋地梅鉢二重つゝ三入候
一 同形ゟ入候
一 緒奈良切地合赤中ゟ白雲紋

堅田

名物手かくのとし

釣舟茶入寸法　松平出羽守

一　高サ　二寸三分二リン

一　胴　二寸二分二リン

一　口　壱寸壱分半

一　コシキ　四分

一　底　壱寸壱分

一 西取手川涸耳付茶入　小堀所持

一 高サ二寸四分半

一 胴三寸七分

一 口壱寸四分

一 底二寸三分
但シあけ底

轉合菴　　於大名

轉合菴　耳 七代　　於大名 若狭守殿

蓋壱枚ス

箱白木 書付壱つ入

一 袋ハ桐ノ紋ゆつりの地
内裏ハ紫筋ノ縫り
座候

思河　大名物

一 高サ　二寸四分三りん

一 胴巾　二寸二分余

一 口さし渡壱寸二分九りん

一 底さし渡壱寸四分

袋 … 月カヒトウ織物
… 地 …
大 …

三 蓋 四つ

挽家ちやうちん
一 紫かんこ金襴 表 たゝみつき

同ふた金粉ニテ 思河 歌

外箱 桐
書付 要ニて 挽家ノ座

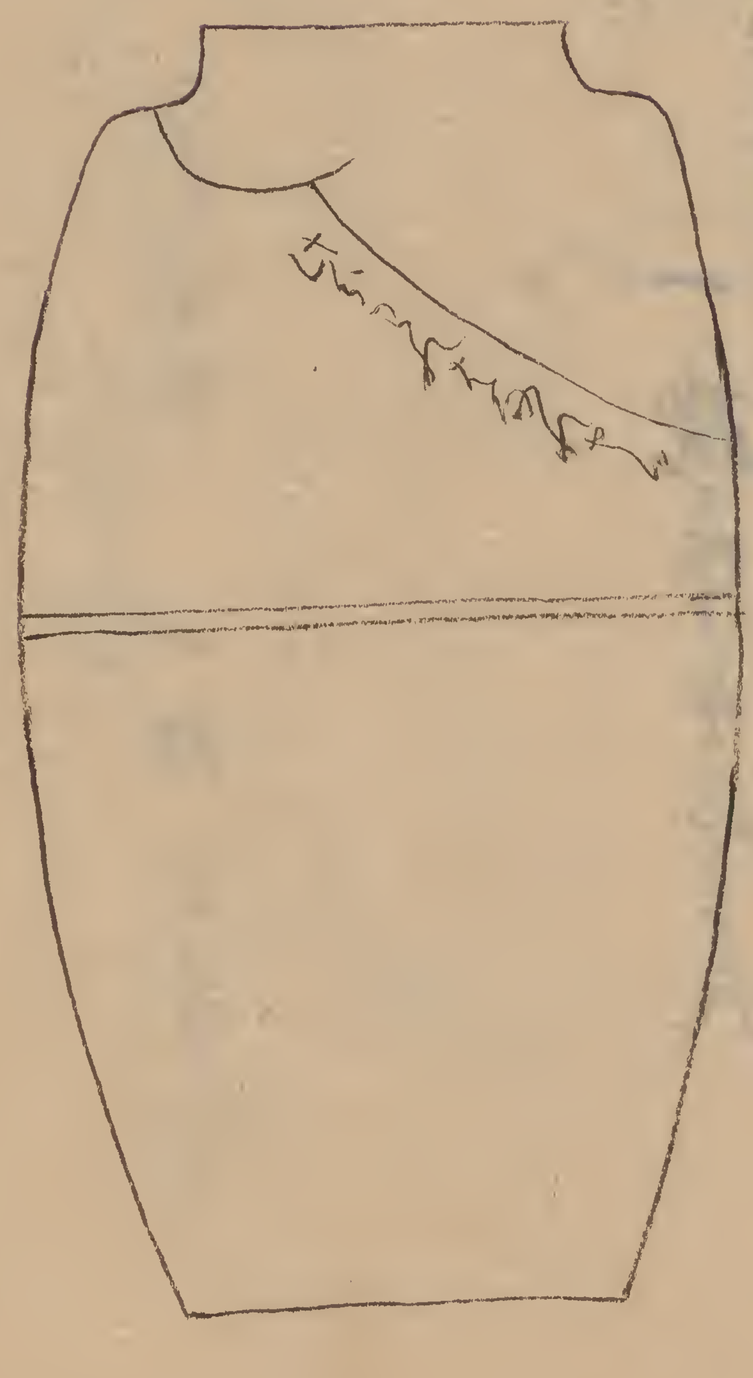
同さし内ニ此歌
歎きのみ流れは
せゝらきおもひ河
此の手入ハ
ト よみかへて

山の井
瀬戸かたつき
昔年月三冊筆
細川越中守 所持

一 高 三寸七分二リン
一 胴 二寸二分五リン
一 口 一寸二分五リン
一 肩 一寸七分半
一 盆つき 一寸一寸七分半

蓋 象牙 スナシ

一 袋 御八織



瀬戸丸肩衝　青山下野守　松平隠岐守

一 高サ二寸六分半　一 胴 二寸余半　一 口 壱寸一分

一 底 壱寸六分ノ内

一 桐 但蓋たいやきんさてしらんれ
書付 瀬戸風肩衝 宗甫筆

一 袋 あらやきん
袋ちりめん
裏絹ちりめん

正徳三年巳十月十一日

落穂茶入

一 高 二寸二分
但肩ゟ盖つきまて壱寸八分

一 胴 二寸三分
但肩さし渡し二寸二分半

一 口 九分九リ

一 底 糸切し

かゝ又蓋

右袋ともろ共蓮花庵ニ有　宗雲右合之

一　挽家　タカヤサン　蓋ニ落穂ト書付あり

一　袋　まんじ緞子[illegible]

一　上箱　桐ノタメ塗

書付朱ニて落穂トアリ

宗雲書之

太落穂茶入記　宗甫　江月筆

落穂

うちわひておちほひろふと
きかませは我も田つらにゆ
かましものを

小壷一覧するに付て
ひろひ出す様へすゝめし

こゝまねける所にまかせ

落穂こゝも　下落ぬ

昌俊をし　宗甫（花押）

穐風一陣來

筆者　清

右かけ物表具之儀紙白

一　紙之白置　八寸八分之

一　横幅

表具人へ申上候

一

一　一文字　黄地金襴

スリ地　象牙

筆者竹本紀

一　中　萌黄風帯り紗地金襴　唐物

一　上下　浅黄ちさ段

今度出山　青江手茶入

一 高サ　二寸六分

一 胴　二寸壱分

一 口　壱寸二分九りん

一 ふたす　壱枚

袋 [illegible]

外家　白絹

内挽家たゝやさん袋まて織 喜右衛門 [illegible]

薩摩　市場手茶入　[illegible]

一 高サ　二寸九分

一 胴　壱寸九分

一 差渡　壱寸二分

一 袋　白絹

一 挽家たゝやさん　上袋

[illegible]　喜右衛門 [illegible]

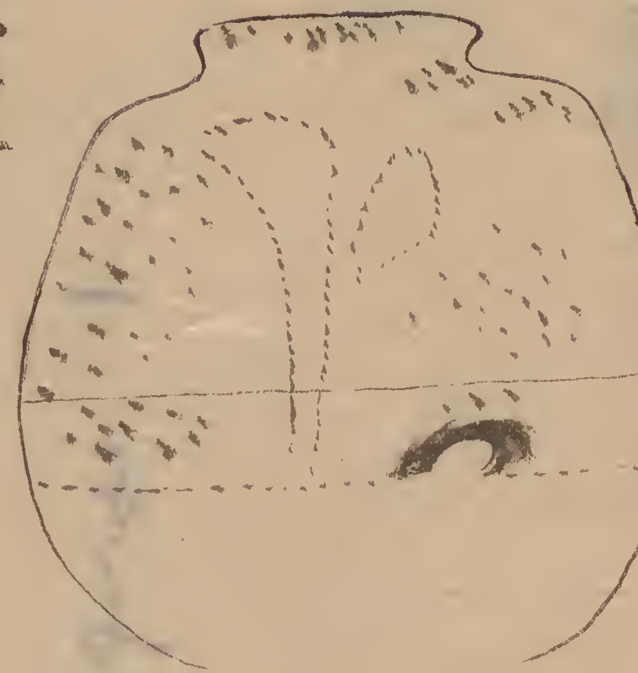
一 袋 [illegible]　細の [illegible]

一 [illegible]　壱枚

破れふくろ

一 高 三寸八分四リ
一 胴 肩ニテ三寸四分五リ
一 口 九分八リ
一 底 九分二リ
一 蓋 象牙 巣キハ
一 袋 唐月少ゝ 裏ハ 白ふ 紋 二ト 茶 繻珍 浅黄 玉川
一 挽家 堆朱 梅香彫紋 蓋ハ底九合
一 袋 白ふ 木綿 ○裏 白地 古金襴 ○緒 茶打紐
一 外箱 桐 江月 宗甫 記 肩 裏 紙 ふく 宗甫 江月

立杉肩
古瀬戸 ○是春



○以下第五入
○元文五年六月十二日 ……
前 ……和 …… 所持

破被 ……
合 ……

ヤフレフスマ茶入
…… 古 ……

箱 ○ ……

破被之記両筆 江月 宗甫

むらさきやあけ乃
衣そうつゝれし
やぶれふくろにま
はゝかせのあとと

スナゴ

孤篷庵主之筆蹟見寄之次
人呼一小壺曰破被此小壺則
庵主所與春日宮人一物也
右之一首者予師丗
仙嶽禪佛閑居雜詠也
并頌曰
常閑書門百不関遠籬野菜
蝶粉々風流文物非吉宜紙被
一張眠白雲

重而請記之頌歌之外別有
什麼需同如破被咲例袋袍
錦綉則此一小壺奴視無量
珎寶者乎松風元來茶夢
汝稅坐閑居而観之不勞
千金價可樂真樂古人云
貧者士之常有何亘憂哉
書以代銘矣
慒袋子 乱送

上下萩地しけ
中紺地牡丹からくさ金
表具
一文字風帯金
軸象牙 スク

口箱 白木
也あれ小すゝのき
書付在之
右ハ利休居士ちりき合箱金紙ゟ中ニ形彼の記安吉宗甫江月ト書付有

寛永七年庚午三月二日於因安休招茶

圓結坊肩衝

一 高サ 弐寸九分 カツヨシ
一 胴サシハタシ 二寸六分
一 底サシハタシ 壱寸六分
一 口サシハタシ 壱寸二分

一 茶入挽家作筋
一 外箱白桐
何某草書付

袋三
一 けいとう
一 白地もくさ紀金らん
一 紹しともうゝ紀金襴

秀紹坊東入盆

松ノ木盆　内外たゝぬり

一 八寸ニ分ありン四方

一 ふち高サ二寸あり

一 そこ七寸二分四方

盆ノそこニ々付たる
書付有之

一盞

嘉靖三十四年秋月日 置字(?)

画様一令

寛永七年寅之二月二日 御安休持参

古暦ノ　平手有衛

一 高サ 二寸弐分ツヨこ

一 明 二寸四分

一 口広ニ 二寸弐分

一 底 二寸六分あり

一 横家書様 袋とんすとんす

一 外家白羽

袋二

一 かもらり合

一 清水切

一 白地細ま真まきらん

一 平丸茶入盆
一 ふち 角也塗也
一 八寸四方
一 高サ壱寸六分
一 底 六寸六分四方

底ニ如此書付有
朱ニテ在
仁

唐物 小野茄子
正徳四年午九月朔 松平隠岐守所持
一 高サ壱寸八分九厘
一 胴をサ二寸五分半
一 口 壱寸
一 底 壱寸うす糸切
挽家二ツ重
中ハ唐桐 板 古銅
袋 清記 どんす 入
外桐ふかぬり内黒
袋 御前 入脇
蓋二 古田織部好
小堀遠江守好
袋二 龍虎小鶴どんす 利休好
柿地 段 梅 印 緞子 小堀遠江守好

右小野茄子茶入由緒書

小野茄子茶入今ニ有者永禄年中
大閤様ニ従堺伯油屋常言油屋
肩衝ともニ茶入被指上則為其代
小野茄子并嶋田二百貫文油屋
常言ニ下され其後当寺開基権
僧正日珖聖人之時ニ被寄進之候
此度為諸檀方覧則小野茄子

只今其方ニ遣之者也

妙國寺

寛永元年子八月五日

日現

西宗真老

右小野菊子副之通

一 大サ 六寸四分四方
一 深サ 縁幅七分 縁外青漆
一 底 厚八分四方 底黒漆
一 内朱底蒔絵梧桐

美濃 出村胡し

正徳元卯年九月於大和国奈良入上一所ニ来

定家卿二首之懐紙　松平隠岐守所持

詠深山紅葉和歌

左近衛権中将藤原定家

こゝろそめぬあらしも
かゝりきこゝろあれやみ山
のもみちゝしゆきまちけり

海辺冬月

くもゝなきたゝのまさこ
にきえかせのすさく
えんゆるを小ゆの月かけ

右懐紙寸法

一 紙之内
竪 九寸九分

一 表紙之見え

一 文字風帯 但紗綾之草紋紗金
中横地唐之字紗金
上下浅黄地吉報紋純子
象牙スク軸

太宗家口懐紙添状

一 青蓮院殿御筆写壱通

一 継聖御會十二枚懐紙之写壱枚

一 接之懐紙破れし證文壱通
但一時分宗周筆

一 六筆了佐添状一通
英吉状一通

一 六筆了佐 外題一枚
但是極書也

一 畠山牛庵添状一通
一 弐千両売上ヶ手形壱枚
右大黒屋平右衛門見世屋宗佐同宗雅印判有
以上

請取申金子之事
合小判弐千両也
右者定家懐紙一掛物代金也則掛物
御渡し被成御手中ニ此掛物滅有わき不
若違之義御座候ハヽ何方ゟ茂出合
ニ此方ニ而一言之義不申埒明可申候
為後日如件
享保弐年
酉ノ極月十二日
京極丹後守様御内
冨田左内殿
辻吉様御家來
大黒屋 平右衛門 判
見世屋 宗佐 判
同 宗雅 判

正徳四年九月晦

遊撃筆洗茶碗

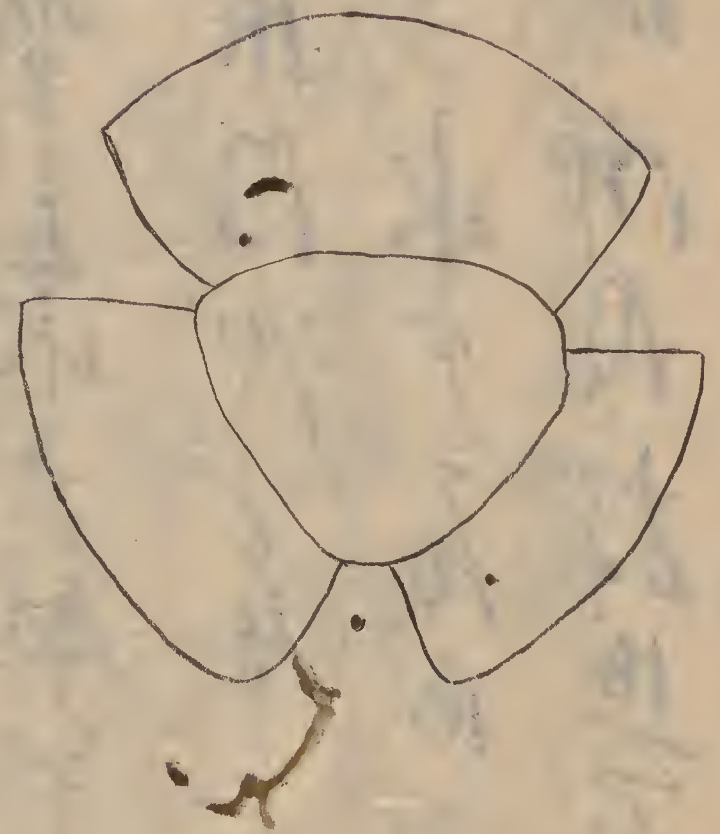
[illegible]

一 袋ハ金 丹花牡丹唐草[illegible]

九袋や

一 箱ハぬり 三重や

[illegible]



一 太菓碗由来者

一 茶碗ハ米ニ高麗陳ニ而御遊撃日本渡り有

朝鮮国ニ而王之時[illegible]

日本ニ渡りし宝物也かくせ可し筆すくさ
後へとくと世中にて遊撃者日本へ此時
竹田法印来ちとあつて本法寺ニ茶碗竹田
是ヲ申
台徳院様水戸中納言殿へ御渡 弐年具に
此茶をも御預ヶ被成 上様より上水戸殿へ
奉納有て竹田の茶碗を御内へ御治め被下て
増之御覧ニ被成まする水戸殿被仰聞
御返答ニ茶碗をも御掛 御尋被成に

に被遣とて是也及 上様へ上達いたし候
此れにて御申し其後備前へ京并御存被
参りて其大ニ申来安御取寄ニ而
に付て形が次第相今此拝見に渡
申ス

一 雑碗ニ大丹後より一番ニ増古種ニ有中より
説ニて判ヲ上可し古丹後より秘蔵ニ而
くと大に付て申すぞ
熊谷ニ申来

請取申金子之事

合百五拾枚也　但大判く

右は高来割蓋茶碗代金として

請取申し此外為代来国俊し

脇指請取申し仍如件

寛永拾六年卯月

　　　　　　　　　　十月廿八日　　丹羽左京亮

　　　　　　　黒坂豆州様

　　　　　西尾物左衛門殿

　　　　　　　　　方

享保元丙申年七月日

古瀬戸肩衝

神谷肩衝上様

一 高　三寸八分半

一 袋二　丹地唐花大紋切
　　　　萌黄地雲ニ宝尽
　　　　茶地雲鶴

一 胴 弐寸余 胴ありて[illegible]

一 口 壱寸九りん

一 肩 弐寸弐分

一 底 壱寸七分

享保元丙申年七月

古瀬戸 須[illegible]

一 高サ二寸六分[illegible]

一 挽家 黒塗 代付

一 上袋 酒[illegible]

一 蓋 二ツ

漆口 伯居[illegible]

一 胴 二寸七分七りん 胴ニ結大ひれアリ

一 肩 二寸六分

一 口 壱寸六分

一 底 壱寸四分

蓋ス 九袋

一 上胴 壱寸 大瀬戸ト識 えアリ

一 中 たりやまん

一 袋 まつき うしちや

享保元年申七月十六日

村雲大脇戸肩衝

一 蓋 ス

一 袋 表ハ織物かんとう裏ハ紅うら

一 上ノ袋 白桐 書付 宗甫

一 挽家 黒ぬり 書付 宗甫

一 袋 おりて 木綿 かんとう 雲中 ちや

御披見 叓 書

村雲寸法

一 口 差寸五分

一 肩 差寸六分半

一 高サ 三寸五分

一 胴 中ワタリ二寸五分

一 底 差寸四分半

惣体形ハ 大海 ニ似候而

ずんくり形りや

窯ノ明屋　我古川所持

町人　九良木所持

一 高サ二寸六分三厘程

一 胴 差渡シ寸九分半

一 口 差渡シ寸二厘程

一 底 差渡シ寸四分

一 挽家 市目地 朱塗 金 まかる 袋 ます形 けいこ 見 の口

一 仕覆 胴 黒塗

一 九袋 浅黄純子 梅ノ枝丸紋

浅芽

松平加賀守所持

一 高サ二寸七分半

一 口 差渡シ寸三分

一 底 差渡シ寸三分

一 胴 二寸差渡シ九厘

一 肩 差渡シ寸六分半

一 袋 蜀金 もつり茶 蓋ノ

玉宝筆

行則共行坐則共坐

一 挽家 身箔様 いこころん
袋ちかんと

名は挽家の胴に
彫付あり

色かへるあさちの露とかくれなき 我もさすらへて 夢路を
すゑ松山 なりしに 枕のふて

其眠子

宗白玉

一 上木地白桐 書付宗甫

浅茅

行則共
行坐則

共坐

唐肩衝　右宗甫所持　挽家ニ張アリ

有人所持

一 高サ二寸八分

一 口 壱寸六分半

一 底 九分

一 袋かんとうとうへき

一 挽家 黒塗 書付宗甫

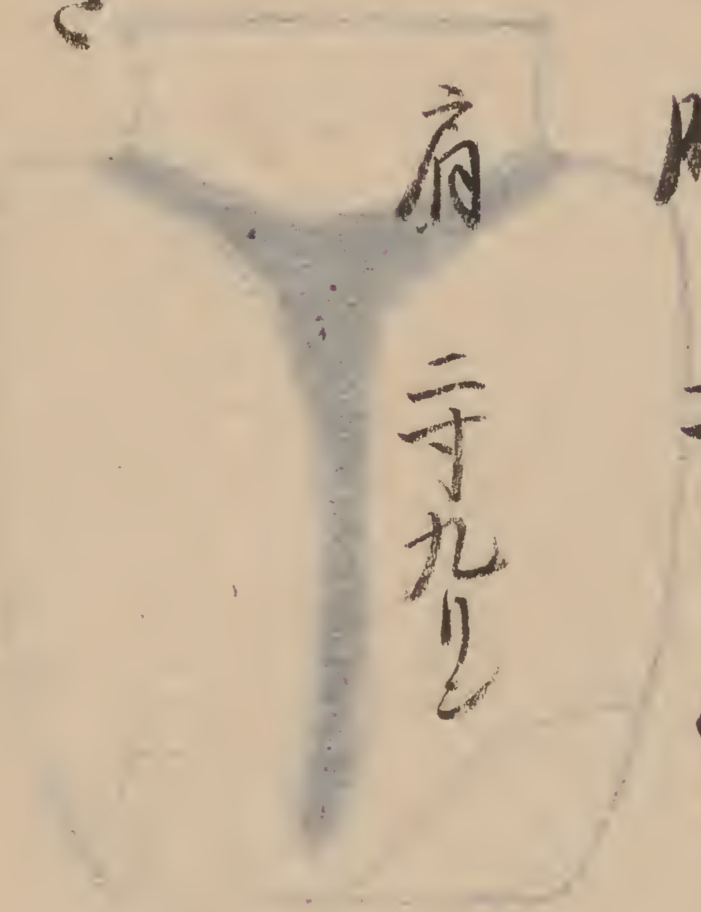
袋も名ものとて地縮

宗甫ト宗也ん

一 箱白桐 書付宗甫

一 胴 二寸三分半

一 肩 二寸九りん



福嶋

一 たかさ二寸五分ほと半

一 胴まハり二寸五分ほと半

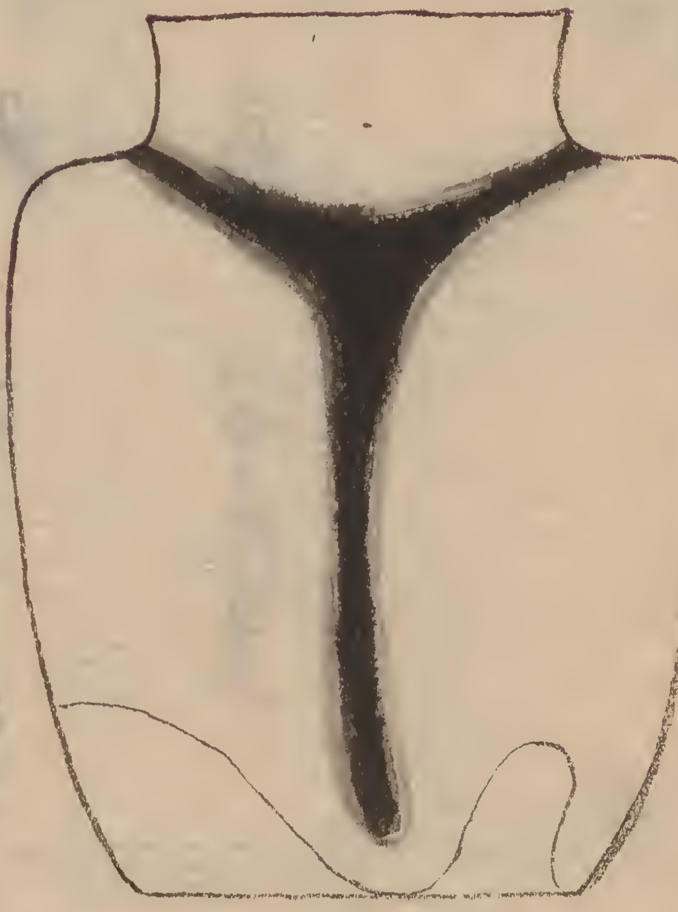
一 口 壱寸五分六りん

一 底 壱寸六分半

一 口造作 結ま

一 袋 家康公御物 取前 金らん
うちかけ 緒 結二引茶

一 挽家 たゝミあん 福島 金文字



かやうに なため薬

一 挽家 袋 河内守殿御物 紹鴎物 金 緒 結茶
うち 家康公御物へ 上

一 上 家康公御物へ 廿八 松平 出羽守